

# 『海の民・ふたがみ』第8号

## 特集記事へ各界、各氏からの感想届く

先月刊行された『海の民・ふたがみ』第8号に対する各界、各氏からの感想が編集部  
に届いていますので、それらのいくつかについてご紹介を致します。

拝啓

連日の猛暑の折柄益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜びを申し上げます。

過る四月には豊田氏慰霊祭に際しまして久し振りに二神様の皆様にお会い出来  
てなつかしくうれしく存じました。

又、今度は『海の民・ふたがみ』第八号をお送りいただき誠に有り難う御座い  
ました。

特集「太平洋戦争と二神氏」「豊田氏慰霊の五年祭」その他の記事を一頁、一頁  
を楽しく読ませて頂いております。二神氏の皆様が豊田氏の御研究に大変御熱心  
であり、又、研究が非常に奥深いことに、いつもながら大変感心しておりますと  
ともに敬意を表するもので御座います。

豊田氏の里におります私達をもっと勉強をしなければならぬと痛感しておりま  
す。今後ともご指導の程よろしくお願い致します。

さて、貴重なる『海の民・ふたがみ』を御送付いただき誠に有り難う御座いま  
す。お礼の言葉もなく、ただただ御無礼をしております。つきましては「切手代  
や雑費」として僅かですが同封させていただきました御笑納くださいませ。

最後に、二神系譜研究会の益々の御発展をお祈り致します。時節柄御自愛下さい  
ませ。 草々

平成十七年八月十二日

田中鑛蔵  
(山口県下関市豊田町)

(\*田中鑛蔵氏から寸志を頂きました。本当にありがとうございました)

拝啓 酷暑の候、益々御盛昌の御由、大慶に存じます。

私共も何とか暑さを凌ぎ消光致して居りますので何卒御休心下さい。

扱、二神一族は亦々精力的な立派な御研究成果を挙げられました。

戦後六十年、今から考えると、まことに愚かしい戦争ではありましたが、当時は  
私共も一生懸命に勝利を信じて苦勞に耐えて戦ってきたものでした。